

2021年1月12日

各 位

会社名 株式会社ひらまつ
代表者名 代表取締役社長兼 CEO 遠藤 久
(コード番号 2764 東証一部)
問合せ先 取締役 C F O 北島 英樹
(TEL: 03 - 5793 - 8818)

2021年3月期第2四半期報告書の提出、過年度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出及び過年度の決算の訂正に関するお知らせ

当社は、2020年12月16日付「2021年3月期第2四半期報告書の提出期限延長（再延長）申請に係る承認のお知らせ」のとおり、2020年12月28日を期限として、2021年3月期第2四半期報告書の提出期限の再延長の承認を受けておりましたが、本日付けで、当該四半期報告書を提出したことをお知らせいたします。併せて、過年度について訂正し、過年度の有価証券報告書及び四半期報告書の訂正報告書を提出いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 訂正の理由

当社は、当社の創業者である元代表取締役社長が設立し運営する株式会社ひらまつ総合研究所（以下「ひらまつ総研」といいます。）等との間の取引に関し、外部調査委員会に委嘱し調査を行って参りました（以下「本件調査」といいます。）。その結果、2つの店舗の譲渡（以下「本件譲渡」といいます。）に関連して、ひらまつ総研との間で取締役会の承認なく2つの業務委託契約（以下「本件業務委託契約」といいます。）を締結しており、本件業務委託契約には、ひらまつ総研に業務委託報酬の名目で本件譲渡の対価の支払原資を供与して資金を還流させる目的があり、また、本件譲渡の代金を将来的に条件付きで280百万円減額する旨の覚書（以下「本件覚書」といいます。）を取締役会の承認なく締結していたことが判明しました。また、本件業務委託契約及び本件覚書を当社の会計監査人に秘匿して財務諸表を作成していたことも判明しました。この他、調査の過程で業務委託報酬（以下「本件業務委託報酬」といいます。）等に関する会計処理の誤謬が判明しました。

当社は、上記の資金還流目的や当時の経営者が本件業務委託契約及び本件覚書の存在を会計監査人に秘匿して財務諸表を作成した経緯等に照らして、経営者による不正な財務報告があったと認識しております。当社としては、本件調査の結果も踏まえ、本件譲渡は対価性の観点から実質のない譲渡であり、会計上正当な売却取引があったとは認められないことから、本件譲渡を売却取引として会計処理するのは適切ではないと判断し、当社の固定資産として貸借対照表に計上したうえで必要に応じて減損処理を行うことといたしました。

また、会計監査人から固定資産の減損の兆候判定において使用する各店舗の損益の算定にあたって実施されている店舗間の費用の振替に関する質問を受けて社内調査を実施した結果、2店舗において人件費の不正な振替が行われており、店舗に係る固定資産の減損を回避している

ことが判明しました。そのため、当該店舗の固定資産の減損損失の計上とその後の減価償却費の計上等の一連の会計処理を訂正することといたしました。

これに伴い、当社は、以下のとおり、過年度の決算について訂正し、過年度の有価証券報告書及び四半期報告書の訂正報告書を提出いたします。

株主、投資家の皆様をはじめ関係者の皆様には、多大なるご迷惑とご心配をお掛けいたしておりますことを改めて深くお詫び申し上げます。

2. 本日付で提出した有価証券報告書等の訂正報告書

(1) 有価証券報告書

第 35 期 (自 2016年 4月 1日 至 2017年 3月 31日)

第 36 期 (自 2017年 4月 1日 至 2018年 3月 31日)

第 37 期 (自 2018年 4月 1日 至 2019年 3月 31日)

第 38 期 (自 2019年 4月 1日 至 2020年 3月 31日)

(2) 四半期報告書

第 36 期 第 3 四半期 (自 2017年 10月 1日 至 2017年 12月 31日)

第 37 期 第 1 四半期 (自 2018年 4月 1日 至 2018年 6月 30日)

第 37 期 第 2 四半期 (自 2018年 7月 1日 至 2018年 9月 30日)

第 37 期 第 3 四半期 (自 2018年 10月 1日 至 2018年 12月 31日)

第 38 期 第 1 四半期 (自 2019年 4月 1日 至 2019年 6月 30日)

第 38 期 第 2 四半期 (自 2019年 7月 1日 至 2019年 9月 30日)

第 38 期 第 3 四半期 (自 2019年 10月 1日 至 2019年 12月 31日)

第 39 期 第 1 四半期 (自 2020年 4月 1日 至 2020年 6月 30日)

3. 訂正の内容

① 本件譲渡を売却取引処理せず固定資産として貸借対照表に計上し減損処理

当社は、上記の資金還流目的や 2018 年 12 月当時の当社役員の一部が本件覚書の存在を会計監査人に秘匿して財務諸表を作成した経緯等に照らして、経営者による不正な財務報告があったと認識しており、その結果として、2019 年 3 月期に係る財務諸表において、本件譲渡を売却取引処理せず、当社の固定資産として貸借対照表に計上 (金 1,200 百万円) したうえで、回収可能価額まで減損処理することに訂正します。

② ホテルの開発に係る業務委託料の費用処理

2017 年 3 月期第 2 四半期において、THE HIRAMATSU HOTELS & RESORTS 賢島につき、2016 年 9 月における本件業務委託報酬 (支出額 2,500 万円) が建設仮勘定として資産計上されていましたが、本件業務委託報酬の支払は業務実施時に費用処理を行うべきであることが確認されたので、訂正を行います。

③ 店舗で使用する備品の資産計上又は消耗品費

レストランひらまつ高台寺等で使用されている和食器は、2017年9月以降、順次納品され、納品後店舗にて使用を開始したものの、本来であれば、納品の都度、什器備品として資産計上又は消耗品費として会計処理すべきであるところ、2020年4月に資産計上（計金19百万円）して会計処理をしておりましたので、当該会計処理を納品の時期に行うこととして、訂正を行います。店舗の固定資産の減損損失

④ 固定資産の減損の兆候判定において使用する各店舗の損益の算定を訂正し、2店舗において固定資産の減損損失の計上とその後の減価償却費の計上等を訂正いたします。

4. 訂正による連結業績への影響

今回の訂正に伴う過年度の業績への影響額は、以下記載のとおりです。

連結財務諸表

(単位：千円)

会計年度	項目	訂正前 (A)	訂正後 (B)	影響額 (B-A)	増減率 (%)
第35期 (平成29年3月期) 通期	売上高	11,507,884	11,507,884	—	—
	営業利益	1,893,995	1,869,488	△24,506	△1.29%
	経常利益	1,911,907	1,887,401	△24,506	△1.28%
	親会社株主に帰属する 当期純利益	1,115,017	966,740	△148,276	△13.30%
	総資産	20,143,565	19,995,289	△148,276	△0.74%
	純資産	4,337,433	4,189,156	△148,276	△3.42%
第36期 (平成30年3月期) 第3四半期	売上高	9,185,970	9,185,970	—	—
	営業利益	1,517,457	1,521,355	3,897	0.26%
	経常利益	1,520,406	1,524,304	3,897	0.26%
	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,035,346	1,038,051	2,704	0.26%
	総資産	23,508,905	23,373,857	△135,048	△0.57%
	純資産	10,622,499	10,476,926	△145,572	△1.37%
第36期 (2018年3月期) 通期	売上高	11,642,461	11,642,461	—	—
	営業利益	1,519,835	1,524,388	4,552	0.30%
	経常利益	1,521,284	1,525,837	4,552	0.30%
	親会社株主に帰属する 当期純利益	1,066,066	1,024,402	△41,663	△3.91%
	総資産	22,875,108	22,695,692	△179,416	△0.78%
	純資産	10,666,965	10,477,024	△189,940	△1.78%
第37期 (2019年3月期) 第1四半期	売上高	2,739,338	2,739,338	—	—
	営業利益	218,355	219,630	1,274	0.58%
	経常利益	230,191	231,465	1,274	0.55%
	親会社株主に帰属する 四半期純利益	148,619	149,503	884	0.59%
	総資産	20,267,034	20,097,104	△169,930	△0.84%
	純資産	9,701,658	9,512,601	△189,056	△1.95%
第37期 (2019年3月期) 第2四半期	売上高	5,465,074	5,465,074	—	—
	営業利益	314,937	317,094	2,156	0.68%
	経常利益	330,025	332,182	2,156	0.65%
	親会社株主に帰属する 四半期純利益	△159,481	△33,213	126,267	—
	総資産	20,996,377	20,951,830	△44,546	△0.21%
	純資産	9,423,499	9,359,826	△63,672	△0.68%
第37期 (2019年3月期) 第3四半期	売上高	8,714,376	8,714,376	—	—
	営業利益	825,762	819,777	△5,985	△0.72%
	経常利益	743,308	737,323	△5,985	△0.81%
	親会社株主に帰属する 四半期純利益	120,778	47,133	△73,644	△60.98%
	総資産	22,786,338	22,549,379	△236,959	△1.04%
	純資産	9,704,496	9,440,910	△263,585	△2.72%

会計年度	項目	訂正前 (A)	訂正後 (B)	影響額 (B-A)	増減率 (%)
第37期 (2019年3月期) 通期	売上高	10,948,899	10,948,899	—	—
	営業利益	740,959	732,826	△8,132	△1.10%
	経常利益	663,490	653,775	△9,714	△1.46%
	親会社株主に帰属する 当期純利益	75,393	△838	△76,232	—
	総資産	21,873,498	21,673,152	△200,345	△0.92%
	純資産	9,655,251	9,389,078	△266,172	△2.76%
第38期 (2020年3月期) 第1四半期	売上高	2,550,142	2,550,142	—	—
	営業利益	36,027	35,379	△647	△1.80%
	経常利益	20,473	19,825	△647	△3.16%
	親会社株主に帰属する 四半期純利益	6,013	5,563	△449	△7.47%
	総資産	20,500,172	20,337,319	△162,853	△0.79%
	純資産	9,534,298	9,267,676	△266,622	△2.80%
第38期 (2020年3月期) 第2四半期	売上高	5,004,512	5,004,512	—	—
	営業利益	50,398	49,211	△1,187	△2.36%
	経常利益	35,842	34,655	△1,187	△3.31%
	親会社株主に帰属する 四半期純利益	11,213	10,390	△823	△7.35%
	総資産	23,311,643	23,184,775	△126,867	△0.54%
	純資産	9,529,708	9,262,712	△266,996	△2.80%
第38期 (2020年3月期) 第3四半期	売上高	7,890,555	7,890,555	—	—
	営業利益	289,659	288,661	△997	△0.34%
	経常利益	264,013	263,015	△997	△0.38%
	親会社株主に帰属する 四半期純利益	△1,411,724	△1,499,823	△88,098	—
	総資産	21,830,608	21,652,826	△177,781	△0.81%
	純資産	8,116,391	7,762,120	△354,271	△4.36%
第38期 (2020年3月期) 通期	売上高	9,887,175	9,887,175	—	—
	営業利益	△24,090	△49,279	△25,188	—
	経常利益	△39,451	△70,563	△31,112	—
	親会社株主に帰属する 当期純利益	△1,953,721	△2,097,115	△143,393	—
	総資産	21,592,283	21,383,446	△208,837	△0.97%
	純資産	7,590,596	7,181,030	△409,566	△5.40%
第39期 (2021年3月期) 第1四半期	売上高	656,325	656,325	—	—
	営業利益	△671,356	△694,596	△23,239	—
	経常利益	△675,782	△699,022	△23,239	—
	親会社株主に帰属する 四半期純利益	△1,364,677	△1,393,822	△29,144	—
	総資産	23,043,357	22,786,604	△256,753	△1.11%
	純資産	6,182,895	5,744,183	△438,711	△7.10%

個別財務諸表

(単位：千円)

会計年度	項目	訂正前 (A)	訂正後 (B)	影響額 (B-A)	増減率 (%)
第35期 (平成29年3月期) 通期	売上高	11,452,556	11,452,556	—	—
	営業利益	1,913,120	1,888,614	△24,506	△1.28%
	経常利益	1,928,701	1,904,195	△24,506	△1.27%
	当期純利益	940,587	850,904	△89,683	△9.53%
	総資産	20,372,967	20,283,284	△89,683	△0.44%
	純資産	4,558,171	4,468,487	△89,683	△1.97%
第36期 (2018年3月期) 通期	売上高	11,624,266	11,624,266	—	—
	営業利益	1,510,070	1,514,622	4,552	0.30%
	経常利益	1,522,577	1,527,129	4,552	0.30%
	当期純利益	1,067,304	1,025,641	△41,663	△3.90%
	総資産	23,017,202	22,896,379	△120,822	△0.52%
	純資産	10,887,175	10,755,828	△131,347	△1.21%
第37期 (2019年3月期) 通期	売上高	10,909,036	10,909,036	—	—
	営業利益	747,707	739,574	△8,132	△1.09%
	経常利益	667,505	657,791	△9,714	△1.46%
	当期純利益	79,354	△55,470	△134,825	—
	総資産	22,095,710	21,895,365	△200,345	△0.91%
	純資産	9,880,276	9,614,103	△266,172	△2.69%
第38期 (2020年3月期) 通期	売上高	9,841,606	9,841,606	—	—
	営業利益	△13,118	△38,307	△25,188	—
	経常利益	△31,521	△62,633	△31,112	—
	当期純利益	△1,974,485	△2,117,878	△143,393	—
	総資産	21,811,213	21,602,376	△208,837	△0.96%
	純資産	7,797,524	7,387,958	△409,566	△5.25%

以上